

2020年度（1期生） 卒業時アンケート調査結果概要

実施責任 副研究科長 飯野秀親
データ分析 IR室長 大久保つや子

1.卒業生へのアンケート結果について

卒業直後にWEBアンケート（GoogleFormを使用）で実施し、回答率は107名中103名、96.3%であった（P.3）。

①本学で受けた教育全体についてどちらかと言えば満足もしくは満足と答えた卒業生の割合は94.2%（満足60.2%）、本学での大学生生活に対しては93.2%（満足60.2%）であり、卒業生が概ね本学の教育や学生生活に対して満足していたことが示された（P.4）。

②複数回答可とした勉学や学生生活にとって良かったと思うものについては、「臨地実習」がトップ（66名）で、第二位が「チューター制度」（56名）、第三位が「国家試験対策」（52名）であった。チューター制度と国家試験対策が上位にあったことから、学修支援として本学が力を入れているこれらが評価されたと考えられる（P.5）。

③本学で受けた教育によって身についたレベルを、全く身につけていない（0）から十分身についた（5）の尺度で回答する質問を実施した。（P.6-P.22）「（1）看護師としての心構え」から「（17）自己研鑽する力」までの17の質問すべてにおいて、入学時点と卒業時点とを比較してレベル平均値は1.7倍から2.5倍に上昇して、統計的に有意な差が得られた。7つのディプロマ・ポリシーに関連するすべての項目において、入学時「ほとんどもしくはあまり身につけていないレベル」から卒業時「かなり身についたレベル」以上へと変化したことが明らかとなった。「口腔から全身への支援を考える力」などの4つの主要なDPに関連する項目のレベルの伸びは特に大きく、本学のDP達成度の高さを裏付ける結果を示している。ただし、「情報リテラシー（PC等を扱う能力等）」については、他の項目に比して、卒業時レベルが少し低く、これに関する教育の修正が必要と考えられる（P.8）。

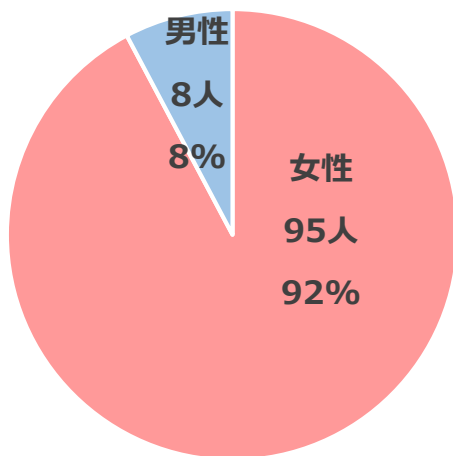
④本学の施設・設備に関する質問については、概ね満足していたことを示す結果を得ることができたが、開店時間が限定されている売店に関する評価が低く、また、昼食場所などに利用できるスペースに関する評価も若干低いことがあり、自由回答記述にもこれらに関する意見が散見されることから大学での厚生福利施設の改善が今後の課題である（P.23）。

⑤本学での学生生活での経験が、自身の考え・行動に良い方向を与えたか、また仕事に役立つか、社会生活に役立つかという3つの問いに対して、肯定的に回答した学生の割合は、いずれも98%と高い割合を示した（P.24）。

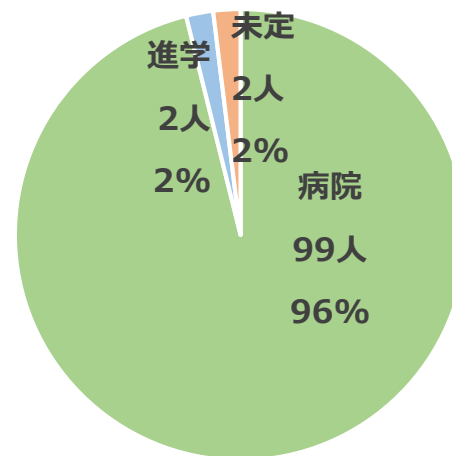
以上、卒業生へのアンケート結果からは、課題はいくつか見られるものの高い割合で本学での教育や学生生活に対する肯定的な回答が得られた。教育の成果として様々な看護実践能力を身につけさせることができていることが示されたが、今後はこれらの数値を更に上げていくことが望まれる。

回答者 103人
(回答率 : 96.3%)

 性別



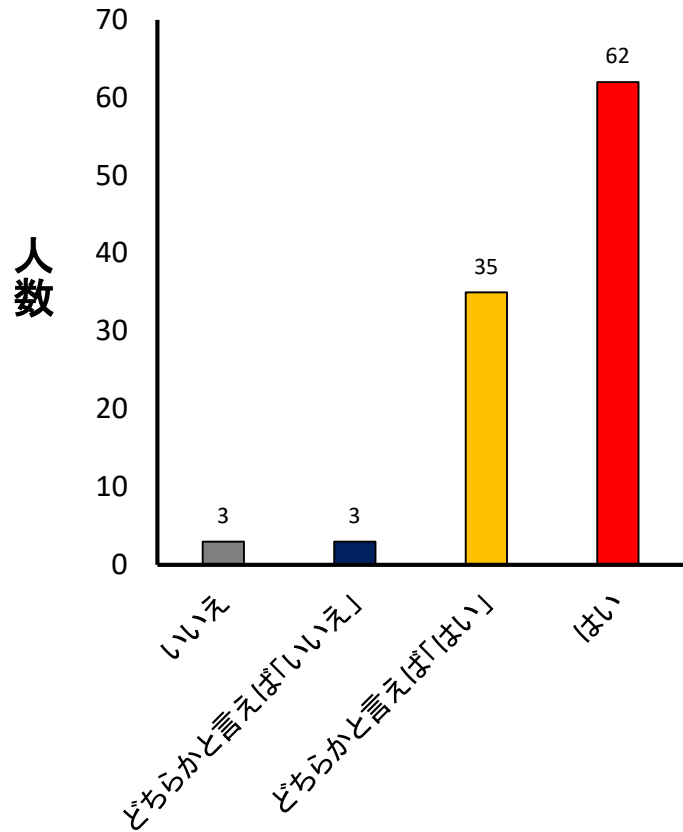
 就職先



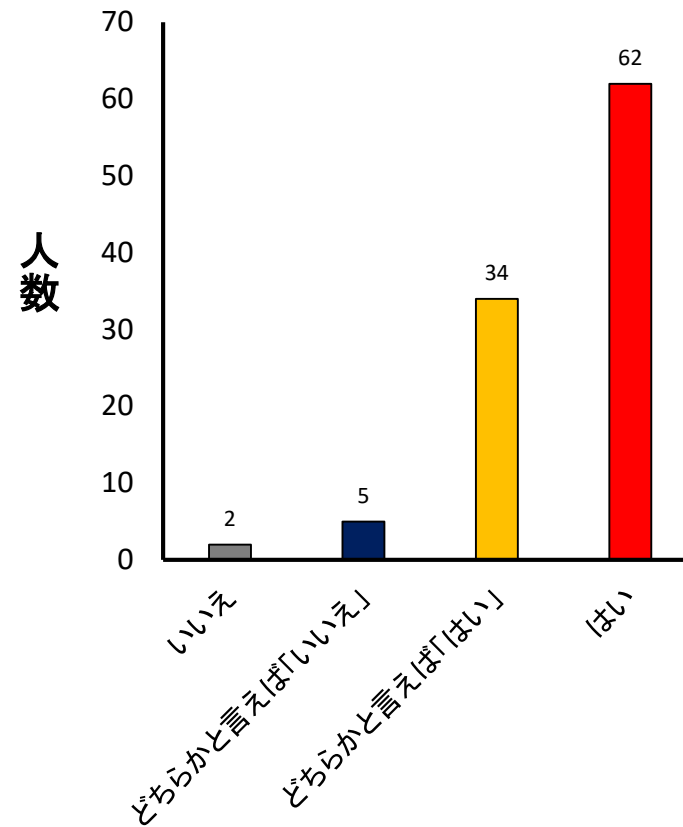
但し、問6.(1)～(17)においては、入学時点と卒業時点の回答をすべて「十分身についた」とし変化が無かったもの(12名)については、回答に疑義があるとして削除した。

3.アンケート結果

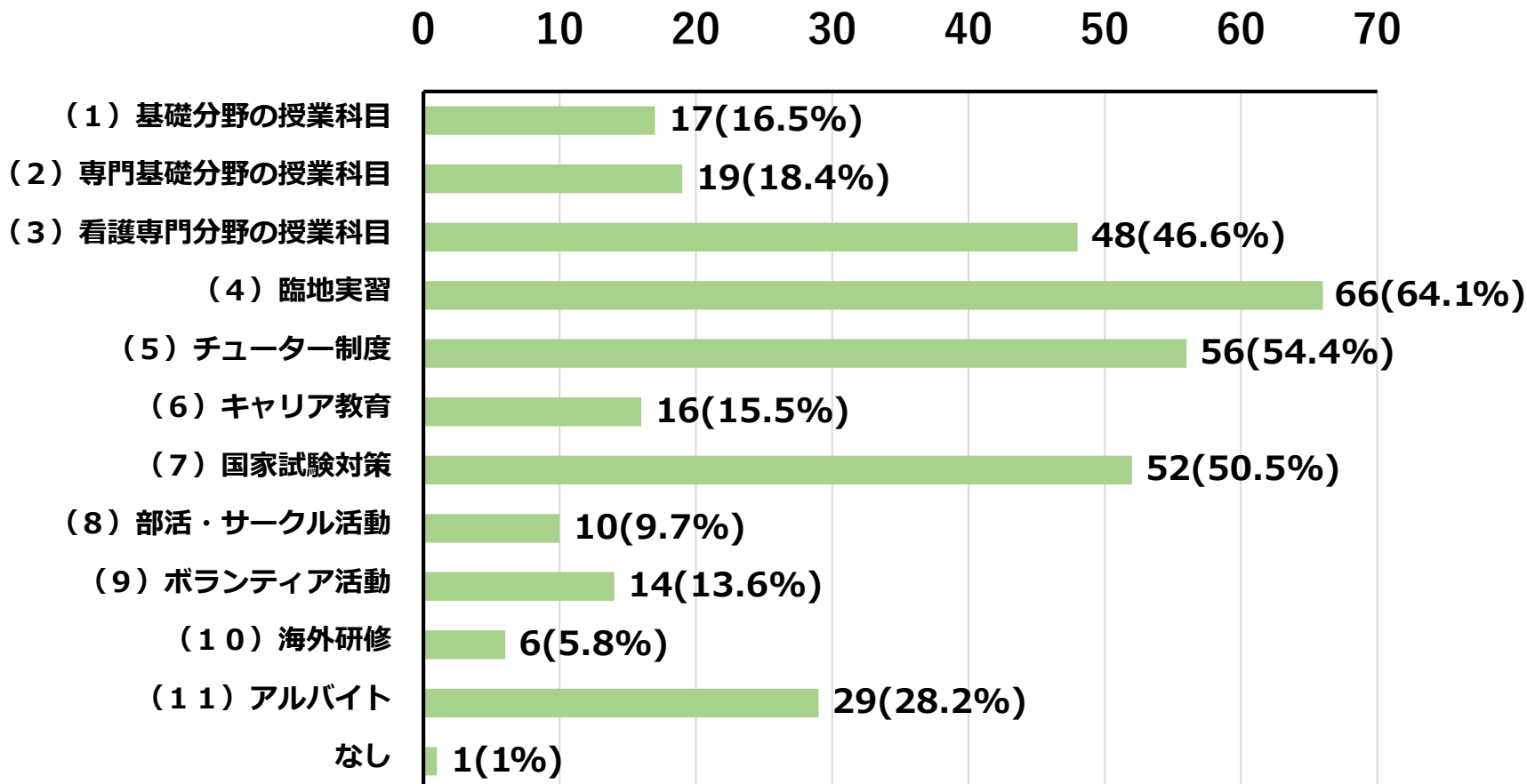
問3. 福岡看護大学で受けた教育全体に対して満足していますか。



問4. 福岡看護大学での大学生生活に対して満足していますか。



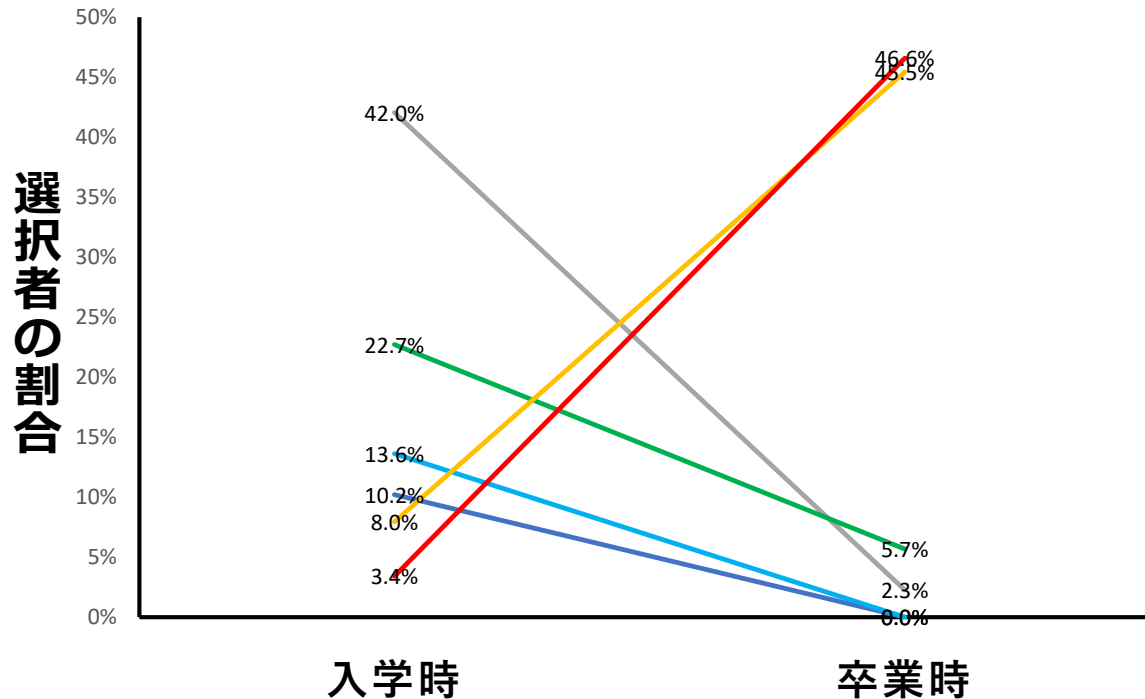
問5. あなたの勉学や学生生活にとって、良かったと思うものは何ですか
(複数回答 5 つまで)



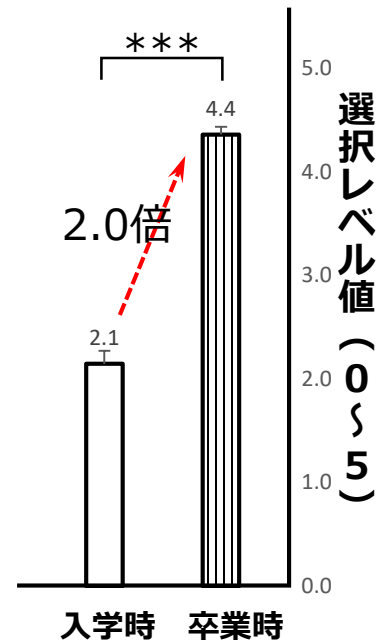
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(1) 看護師としての心構え

各レベル選択者の割合の変化



レベル値の変化



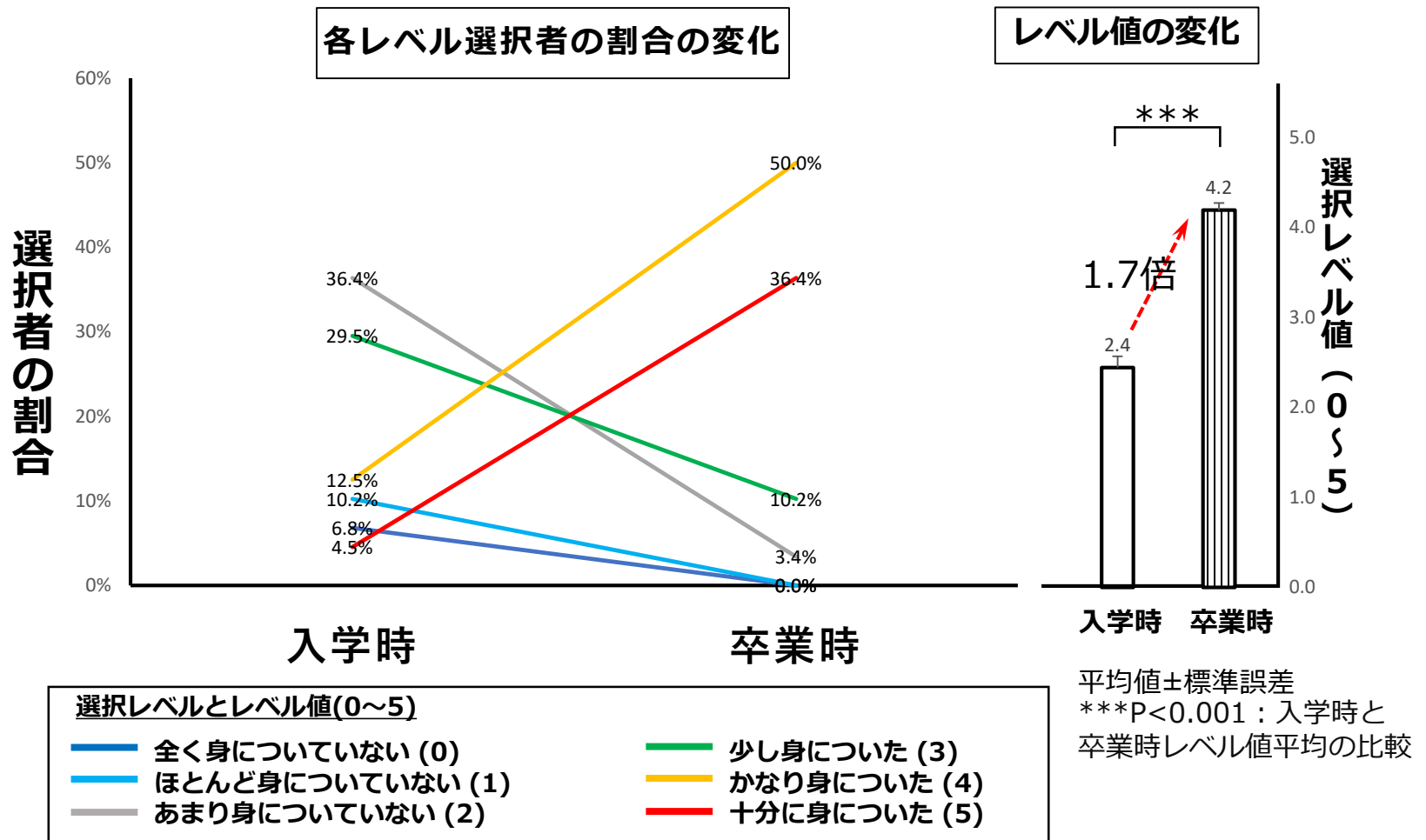
選択レベルとレベル値(0~5)

- 全く身につけていない (0)
- ほとんど身につけていない (1)
- あまり身につけていない (2)
- 少し身についた (3)
- かなり身についた (4)
- 十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001: 入学時と卒業時レベル値平均の比較

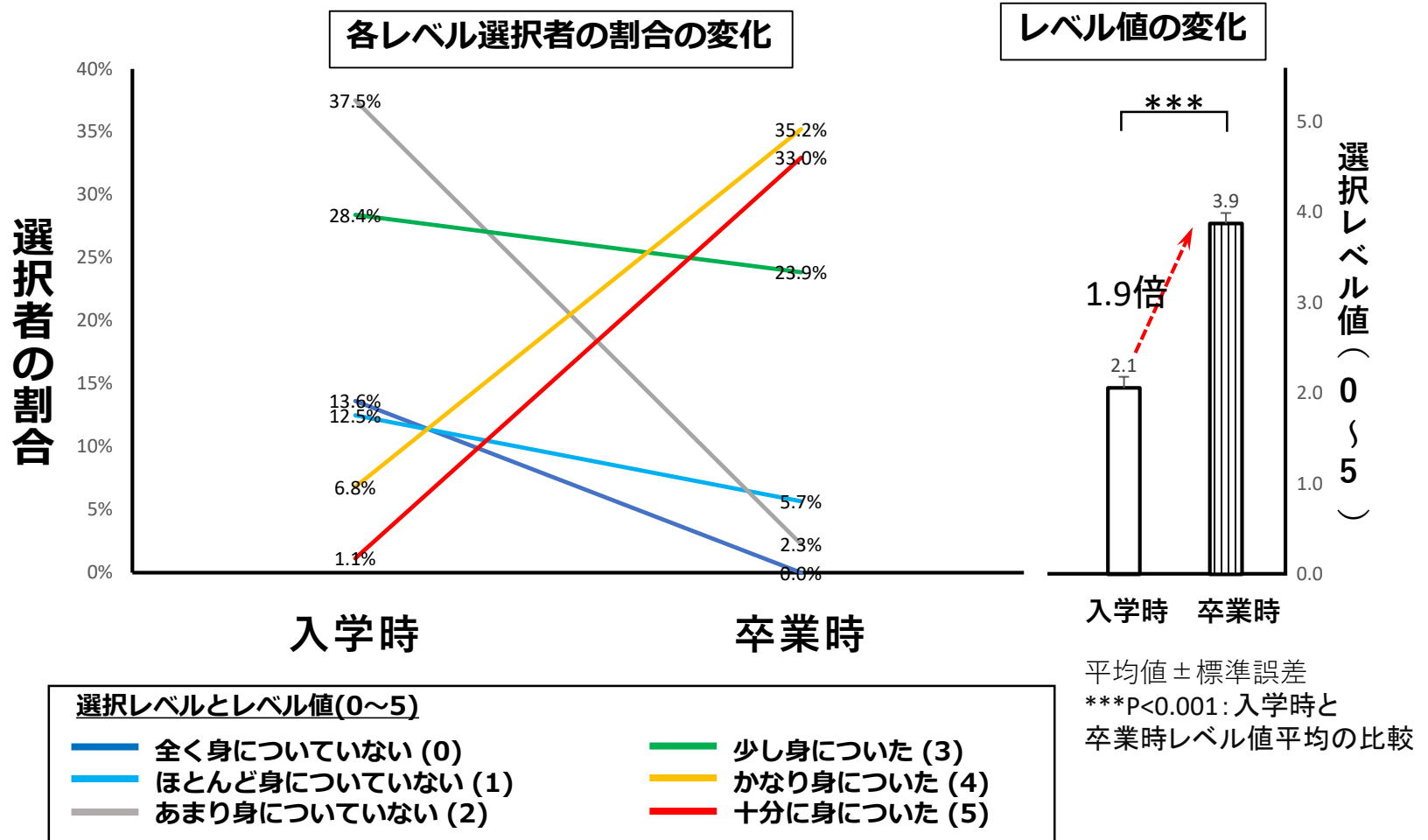
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(2)説明する力やコミュニケーション能力



問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(3)情報リテラシー（PC等を扱う能力等）

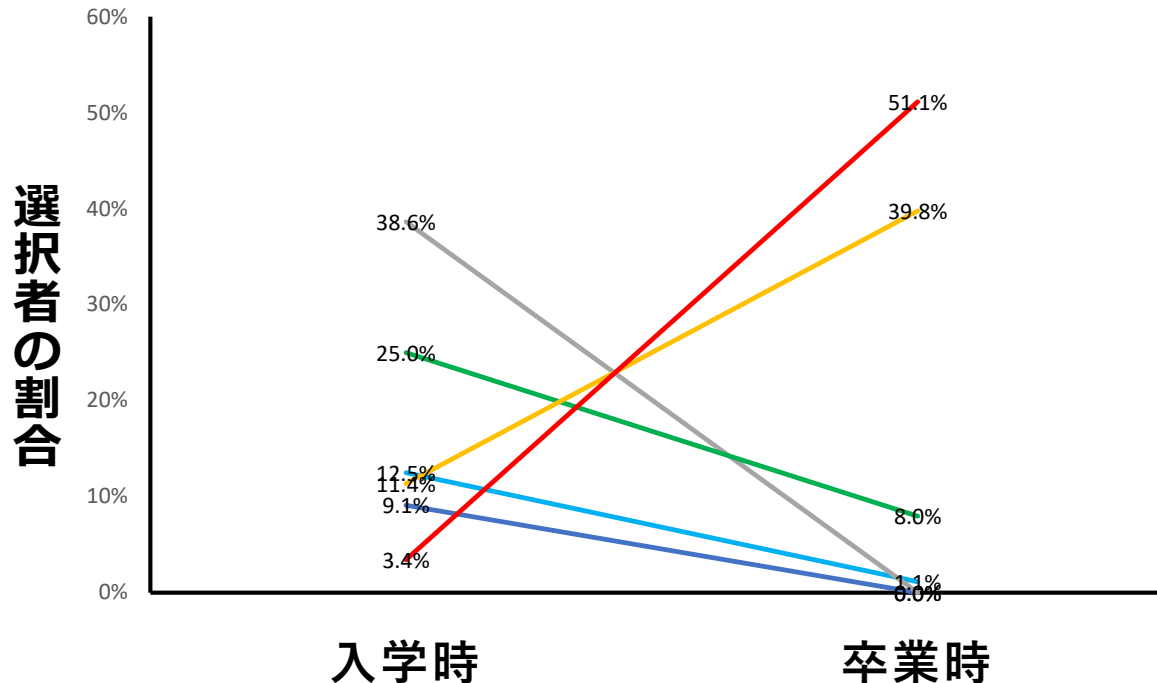


3.アンケート結果

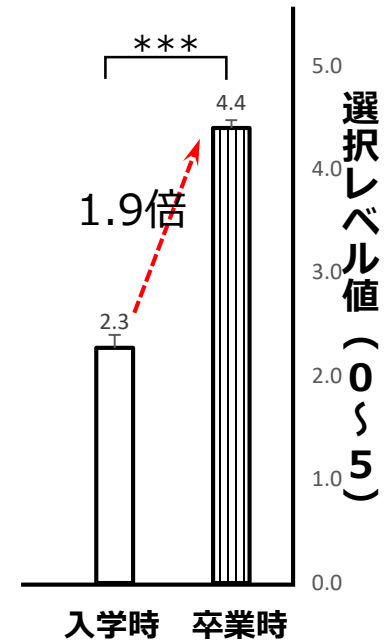
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(4)人の多様性への理解

各レベル選択者の割合の変化



レベル値の変化



選択レベルとレベル値(0~5)

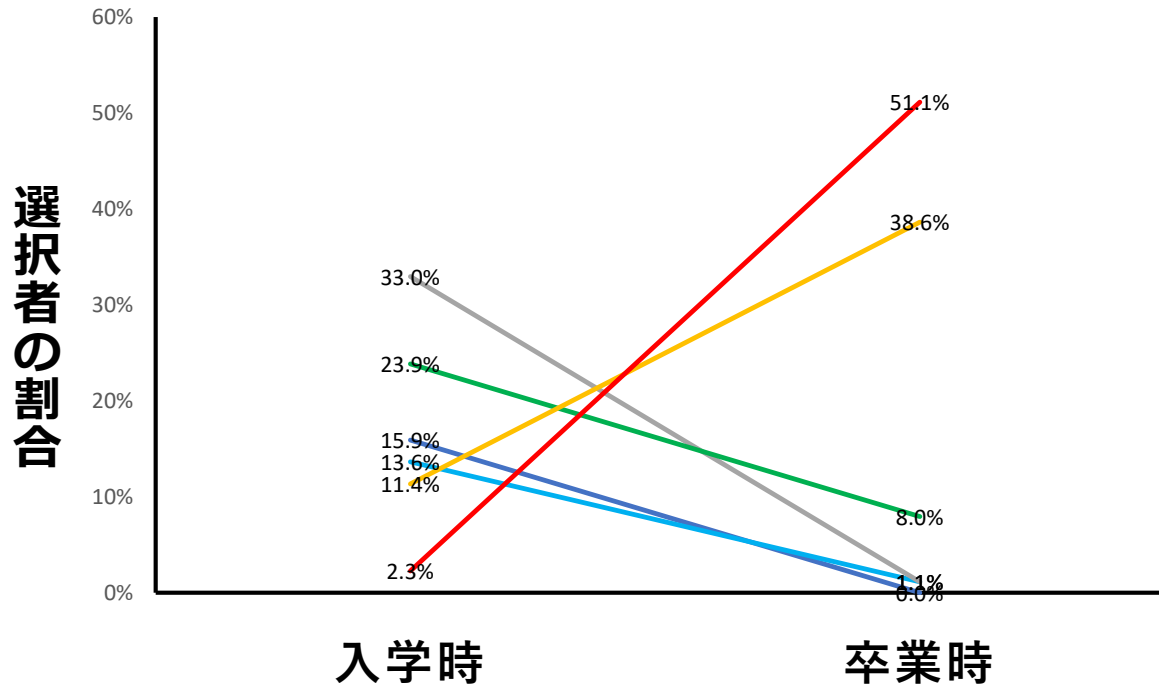
- 全く身につけていない (0)
- 少し身についた (3)
- ほとんど身につけていない (1)
- かなり身についた (4)
- あまり身につけていない (2)
- 十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001: 入学時と卒業時レベル値平均の比較

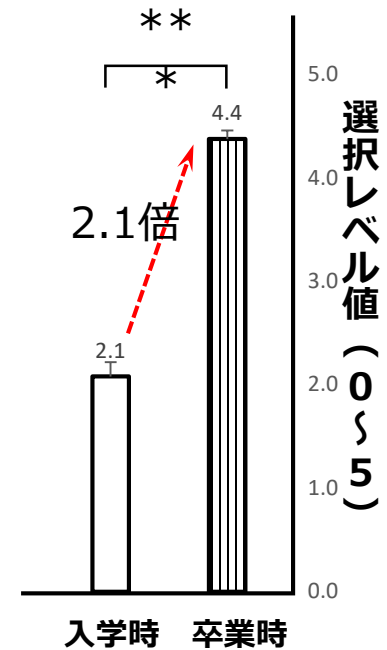
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(5)看護師としての倫理観(DP1)

各レベル選択者の割合の変化



レベル値の変化



選択レベルとレベル値(0~5)

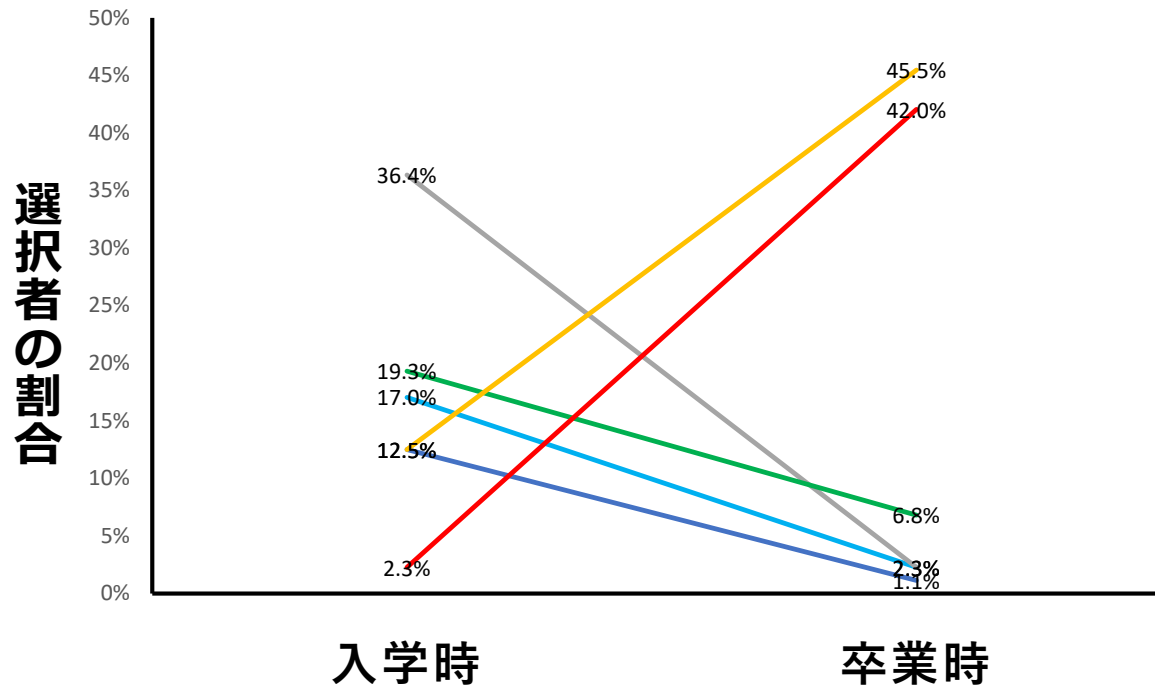
- 全く身につけていない (0)
- 少し身についた (3)
- ほとんど身につけていない (1)
- かなり身についた (4)
- あまり身につけていない (2)
- 十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001: 入学時と卒業時レベル値平均の比較

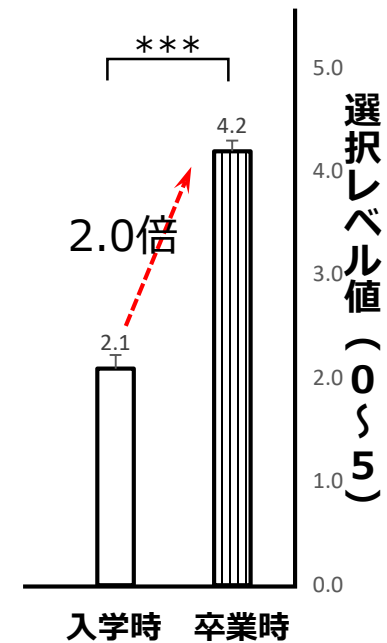
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(6)対象者との援助的人間関係の構築(DP1)

各レベル選択者の割合の変化



レベル値の変化



平均値±標準誤差
***P<0.001：入学時と卒業時レベル値平均の比較

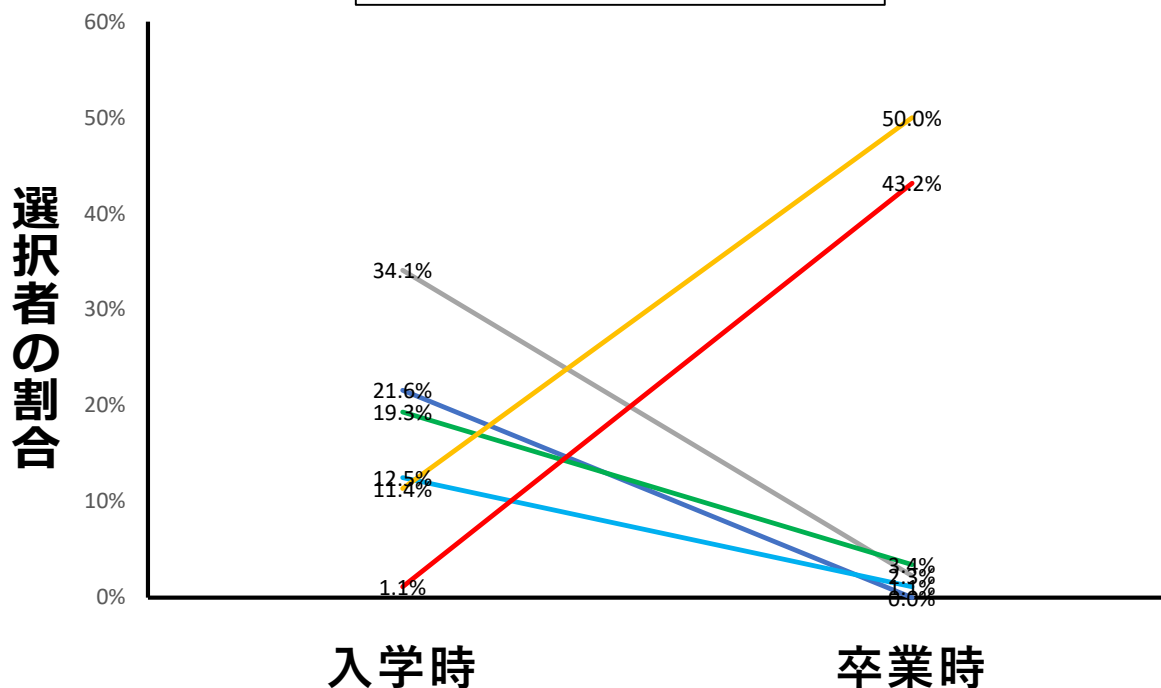
選択レベルとレベル値(0~5)

- 全く身につけていない (0)
- 少し身についた (3)
- ほとんど身につけていない (1)
- かなり身についた (4)
- あまり身につけていない (2)
- 十分に身についた (5)

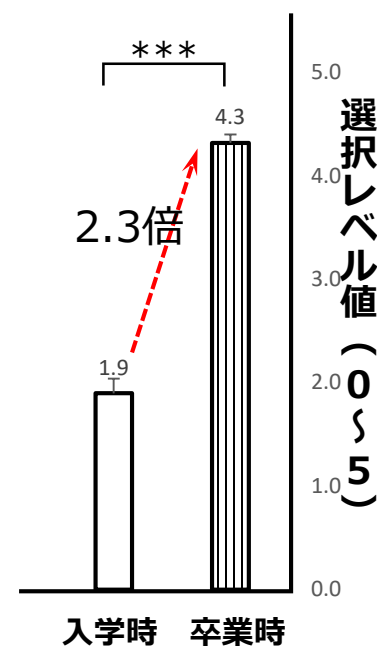
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(7)療養現場で必要な看護実践について考える力(DP2)

各レベル選択者の割合の変化



レベル値の変化



選択レベルとレベル値(0~5)

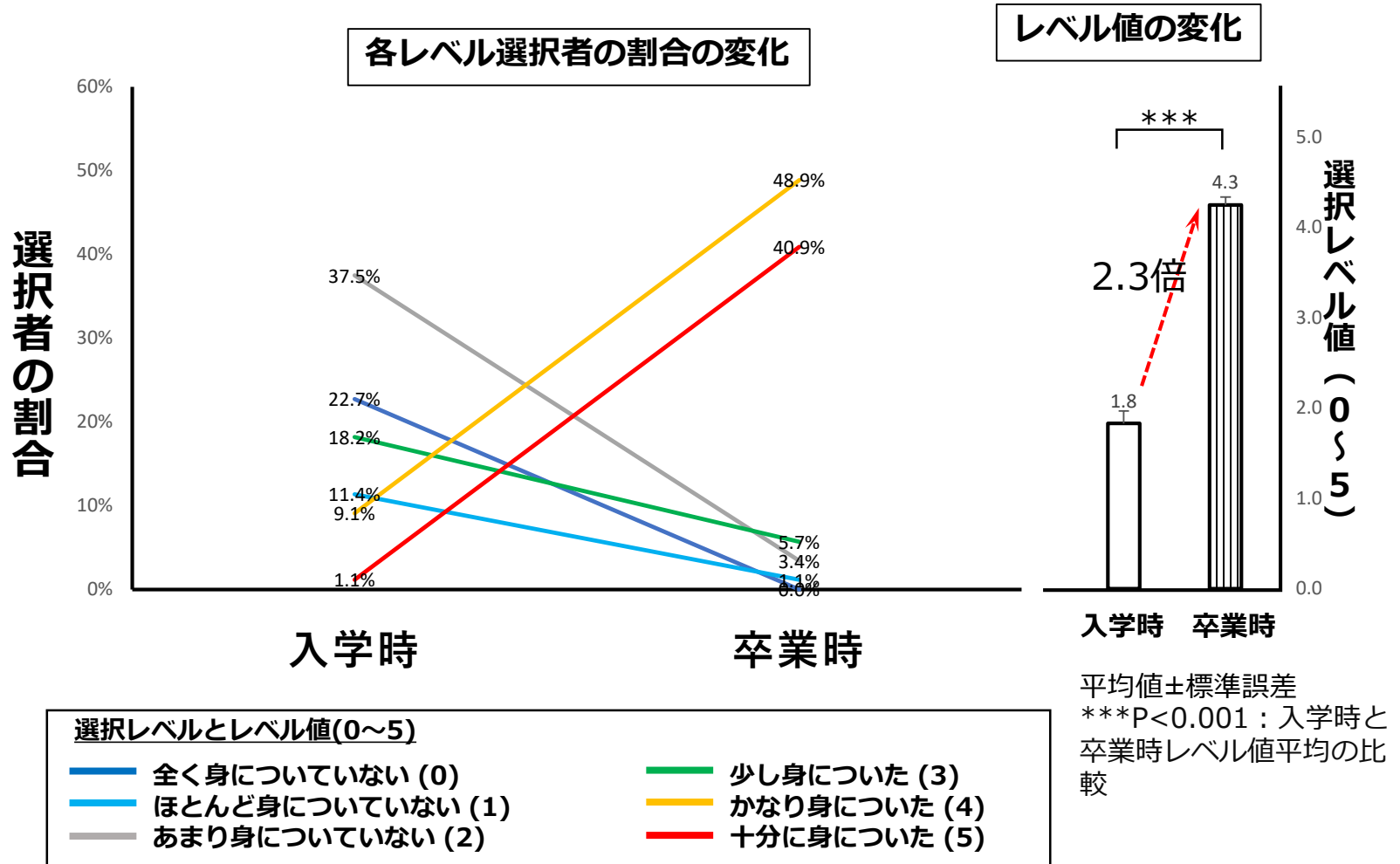
- 全く身につけていない (0)
- 少し身についた (3)
- ほとんど身につけていない (1)
- かなり身についた (4)
- あまり身につけていない (2)
- 十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001：入学時と卒業時レベル値平均の比較

3.アンケート結果

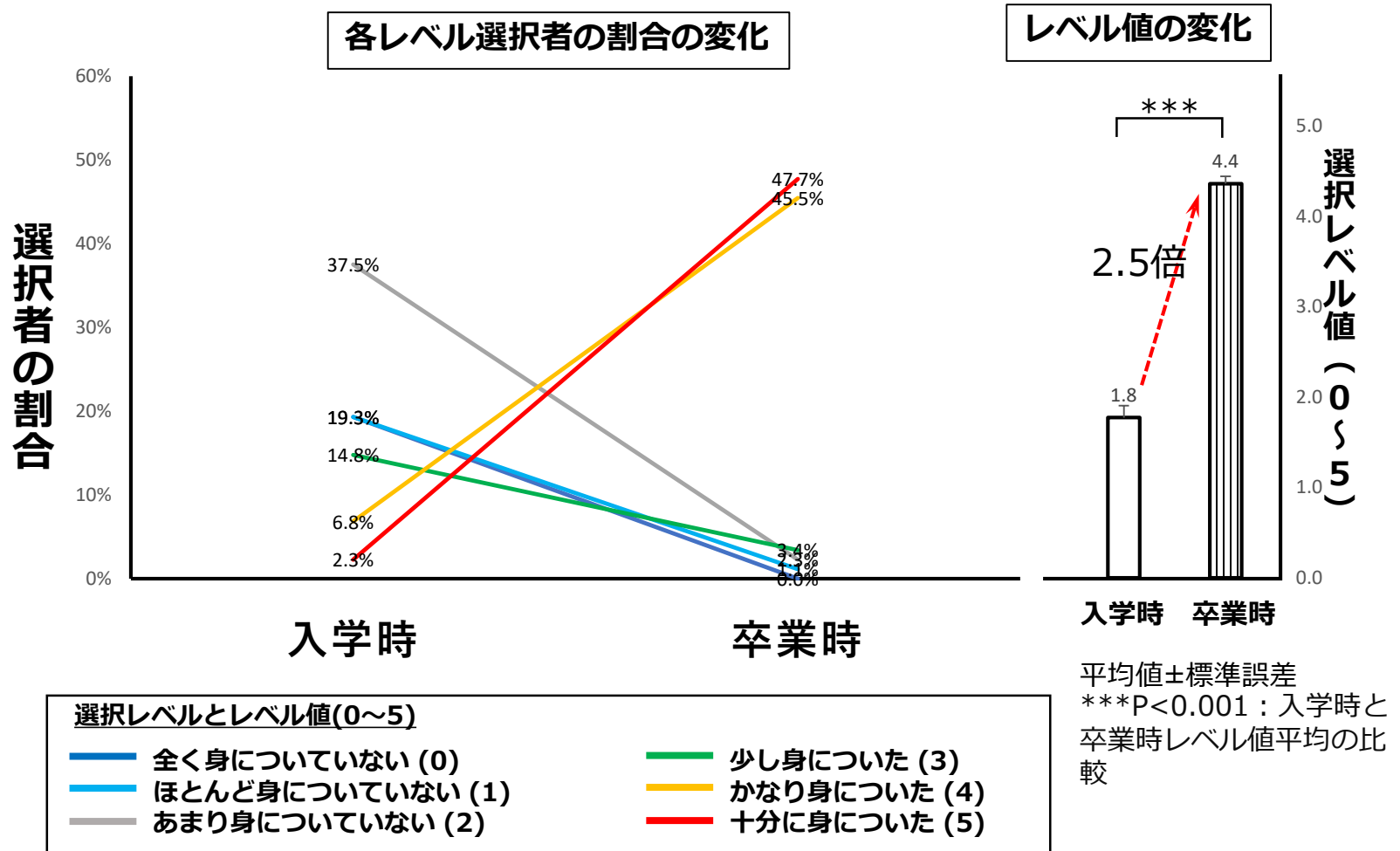
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(8)地域や在宅で行う看護実践について考える力(DP5)



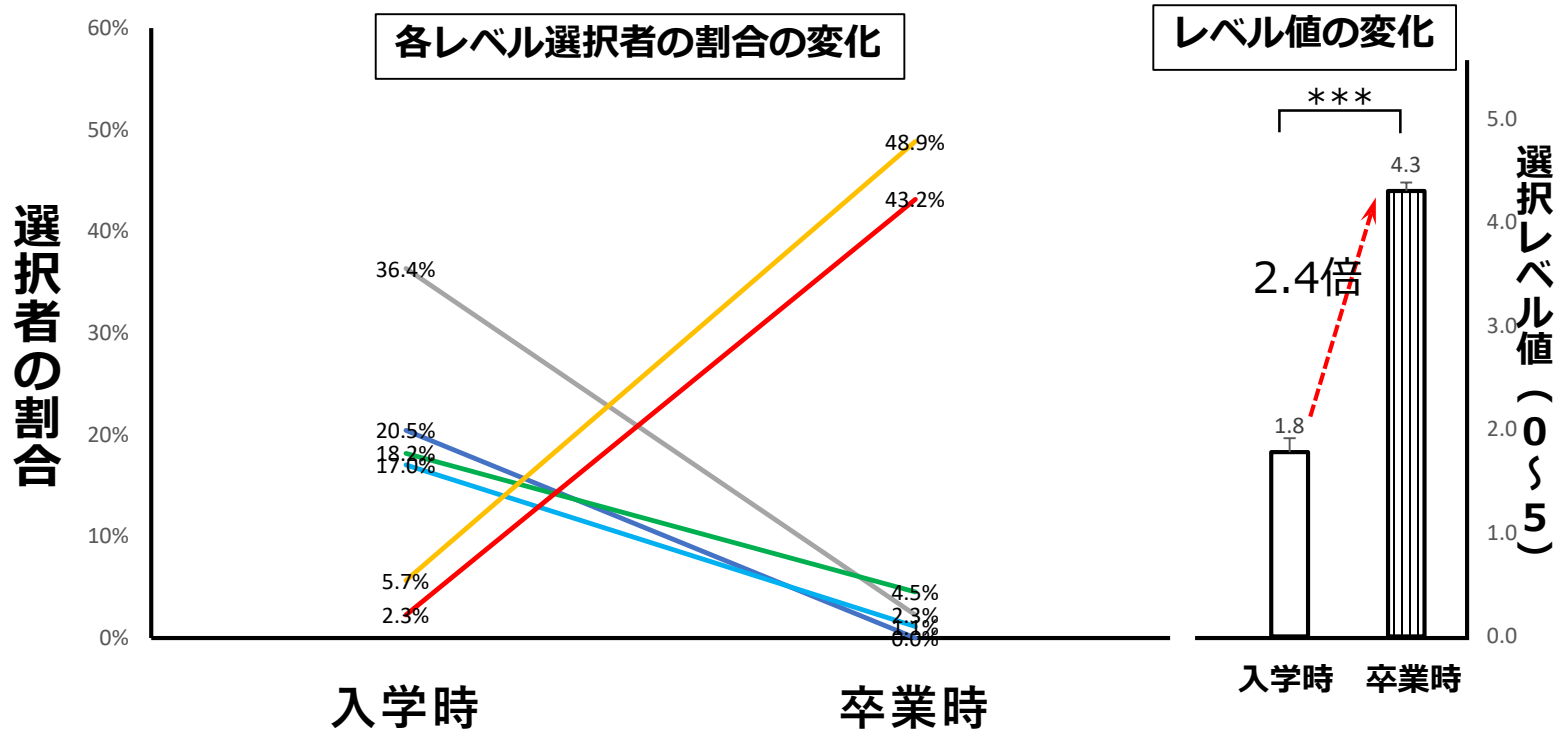
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(9)対象者のWELL-BEINGを考える力(DP3)



問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(10)対象者のWELL-BEINGの向上を目指した介入(DP3)



選択レベルとレベル値(0~5)

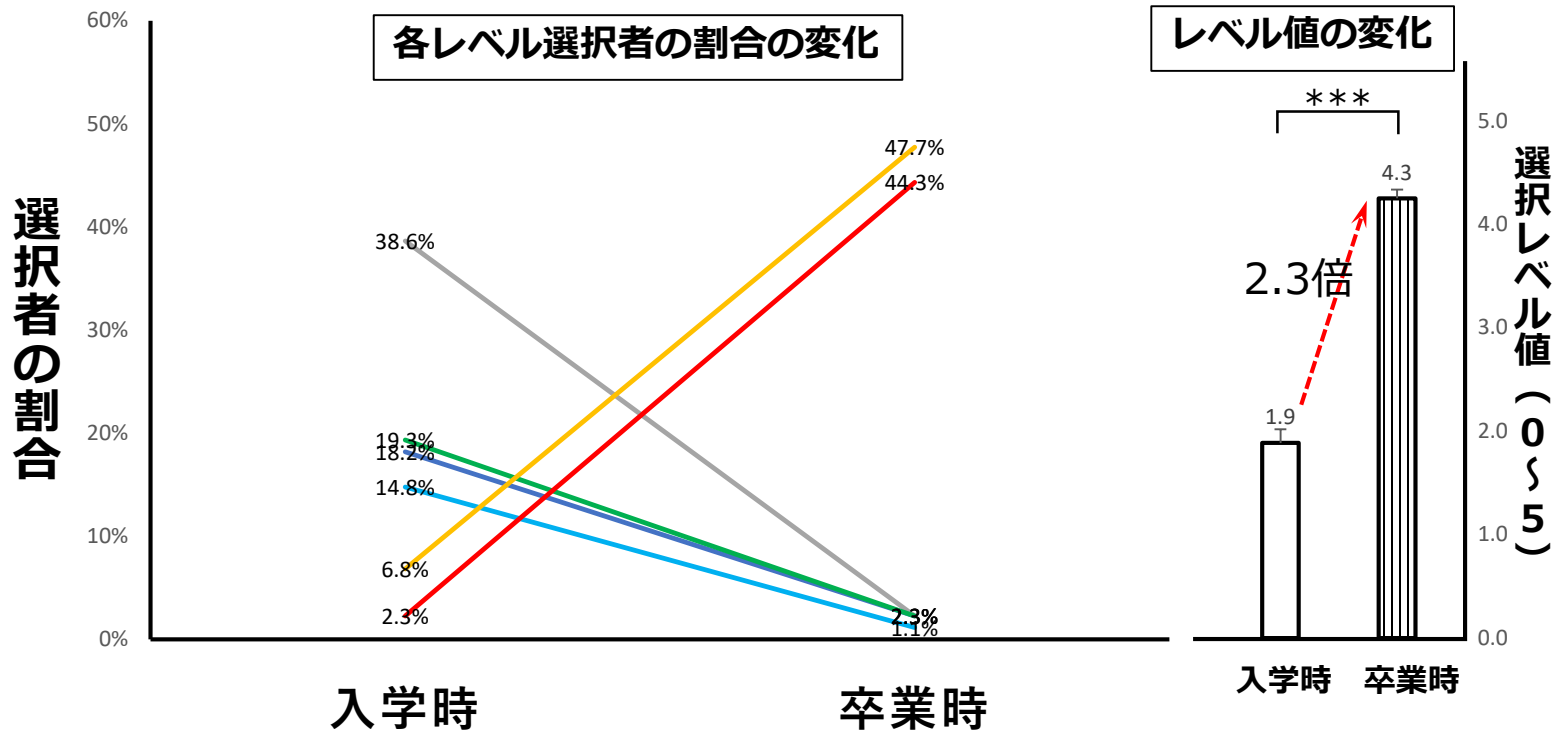
■ 全く身につけていない (0)	■ 少し身についた (3)
■ ほとんど身につけていない (1)	■ かなり身についた (4)
■ あまり身につけていない (2)	■ 十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001：入学時と卒業時レベル値平均の比較

3.アンケート結果

問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(11)多職種連携・チーム医療における看護師の役割について考える力(DP4)



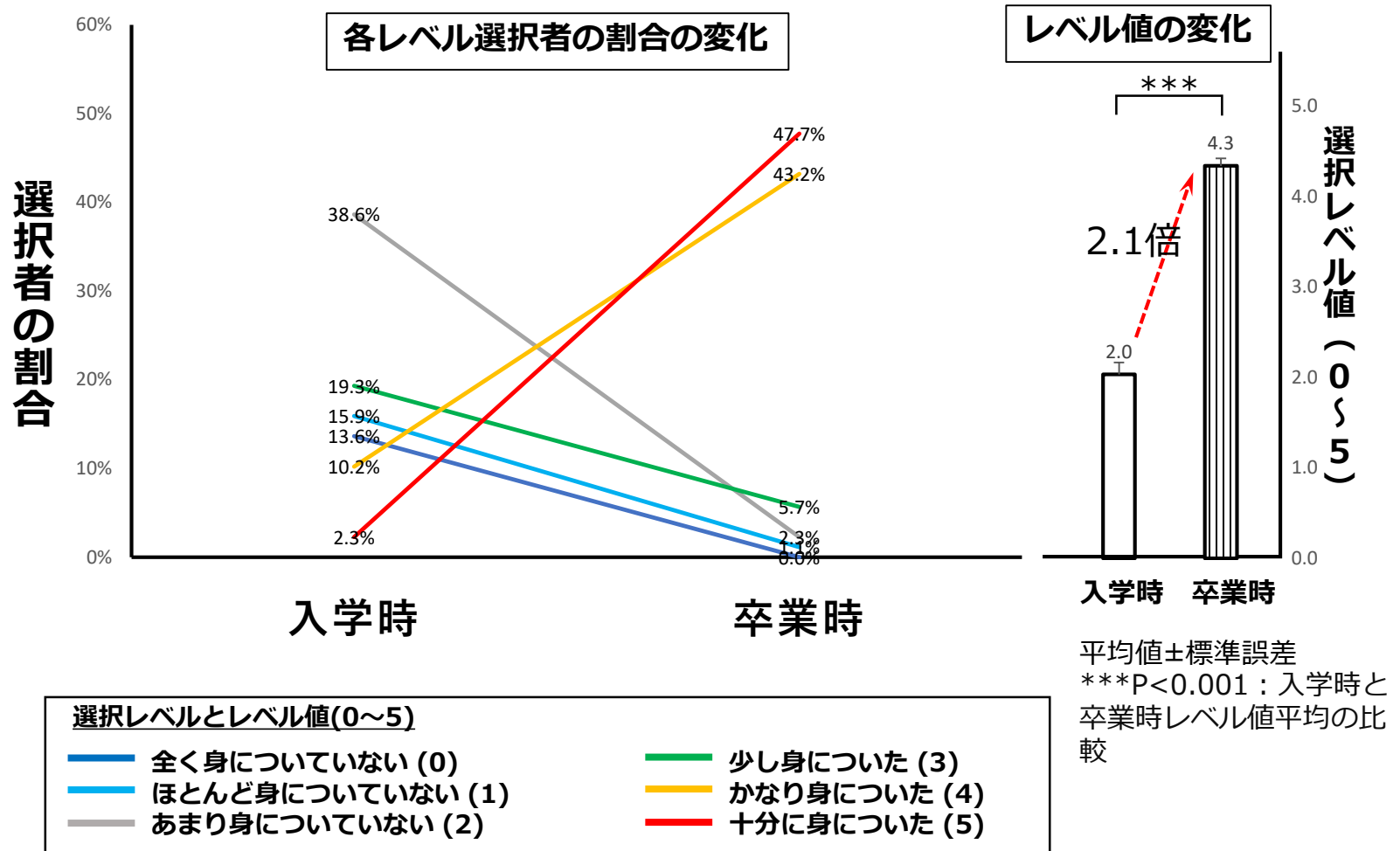
選択レベルとレベル値(0~5)

全く身につけていない (0)	少し身についた (3)
ほとんど身につけていない (1)	かなり身についた (4)
あまり身につけていない (2)	十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001：入学時と卒業時レベル値平均の比較

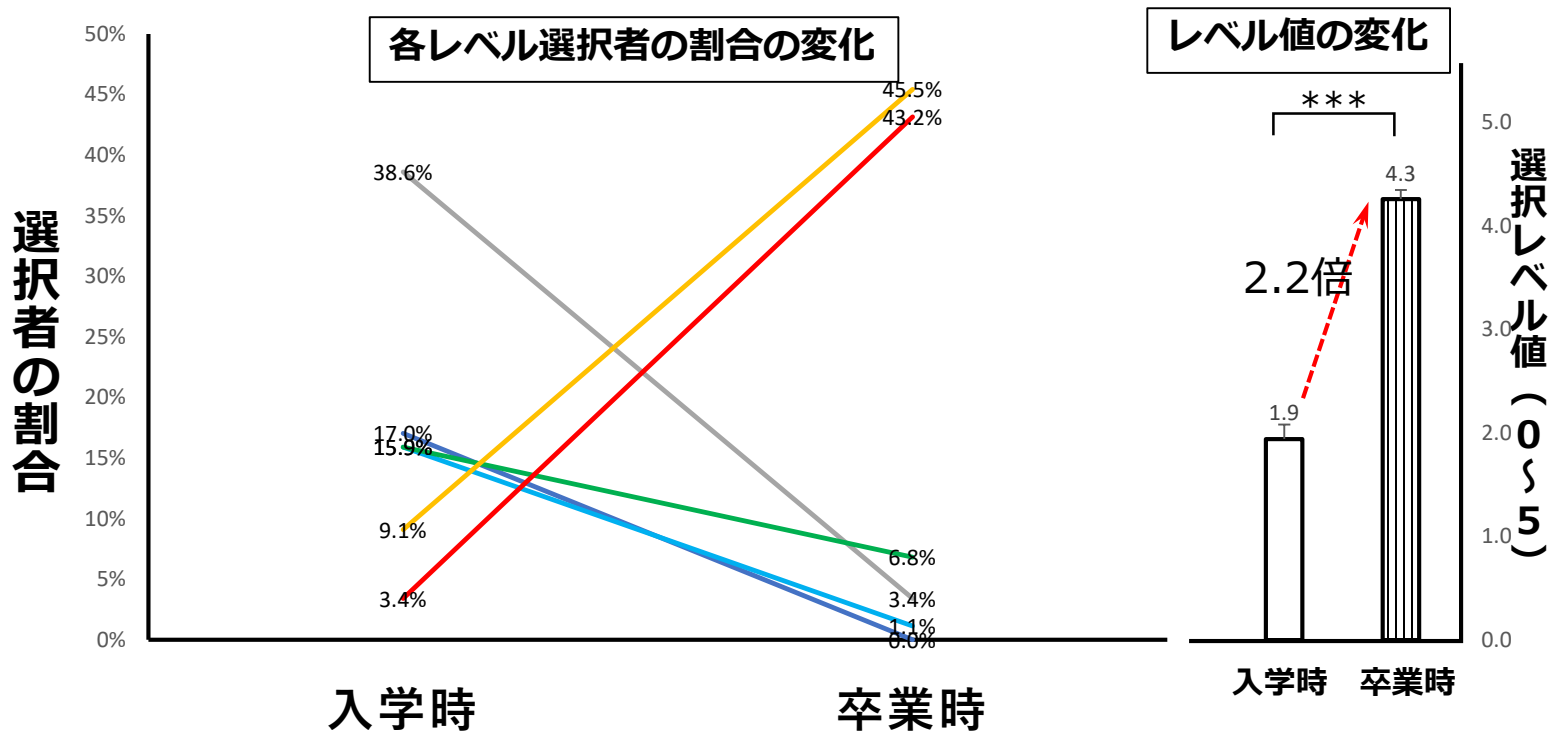
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(12)医療における協調・協働の力(DP4)



問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(13)在宅高齢者への看護実践について考える力(DP5)



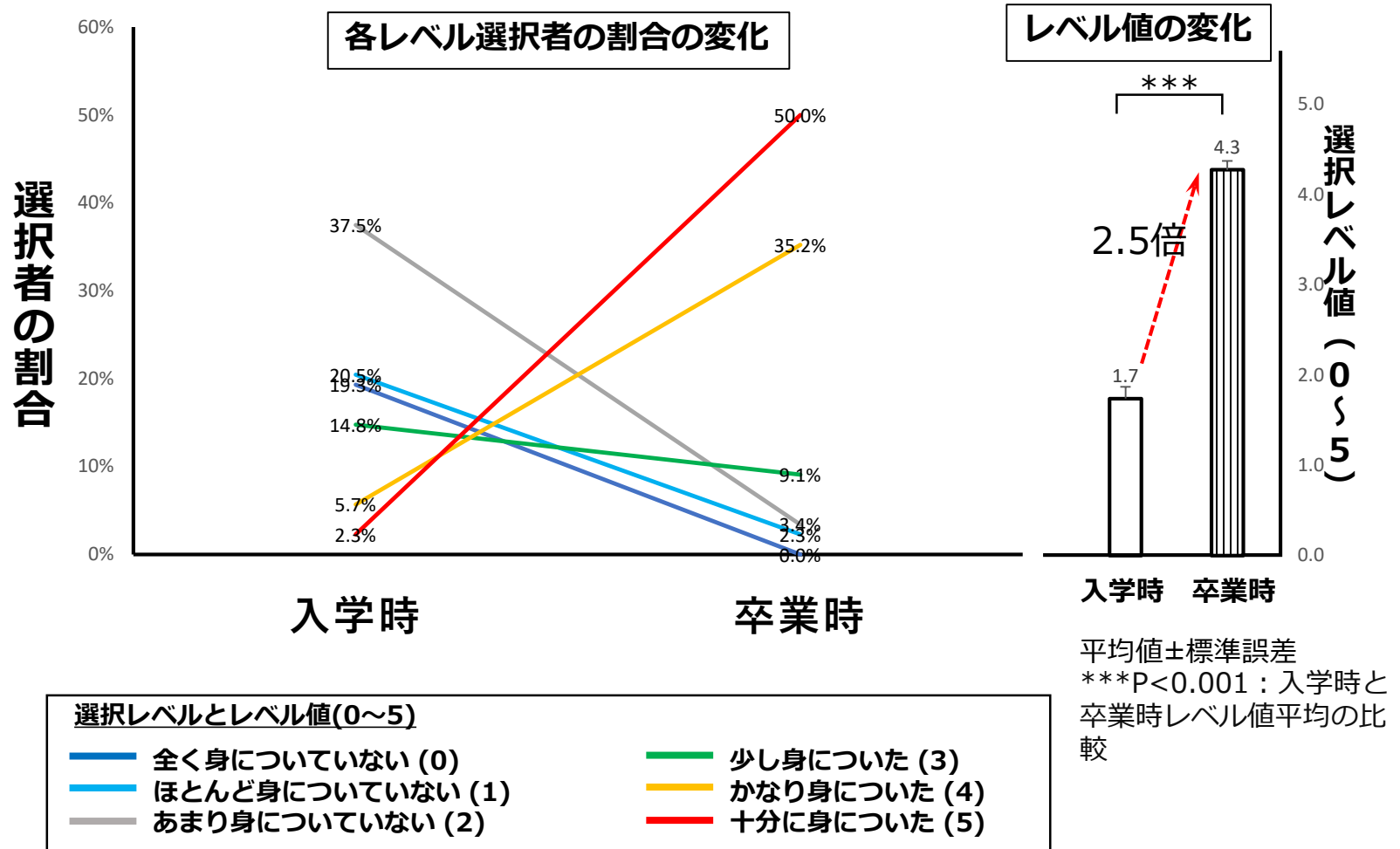
選択レベルとレベル値(0~5)

■ 全く身につけていない (0)	■ 少し身についた (3)
■ ほとんど身につけていない (1)	■ かなり身についた (4)
■ あまり身につけていない (2)	■ 十分に身についた (5)

平均値±標準誤差
***P<0.001：入学時と卒業時レベル値平均の比較

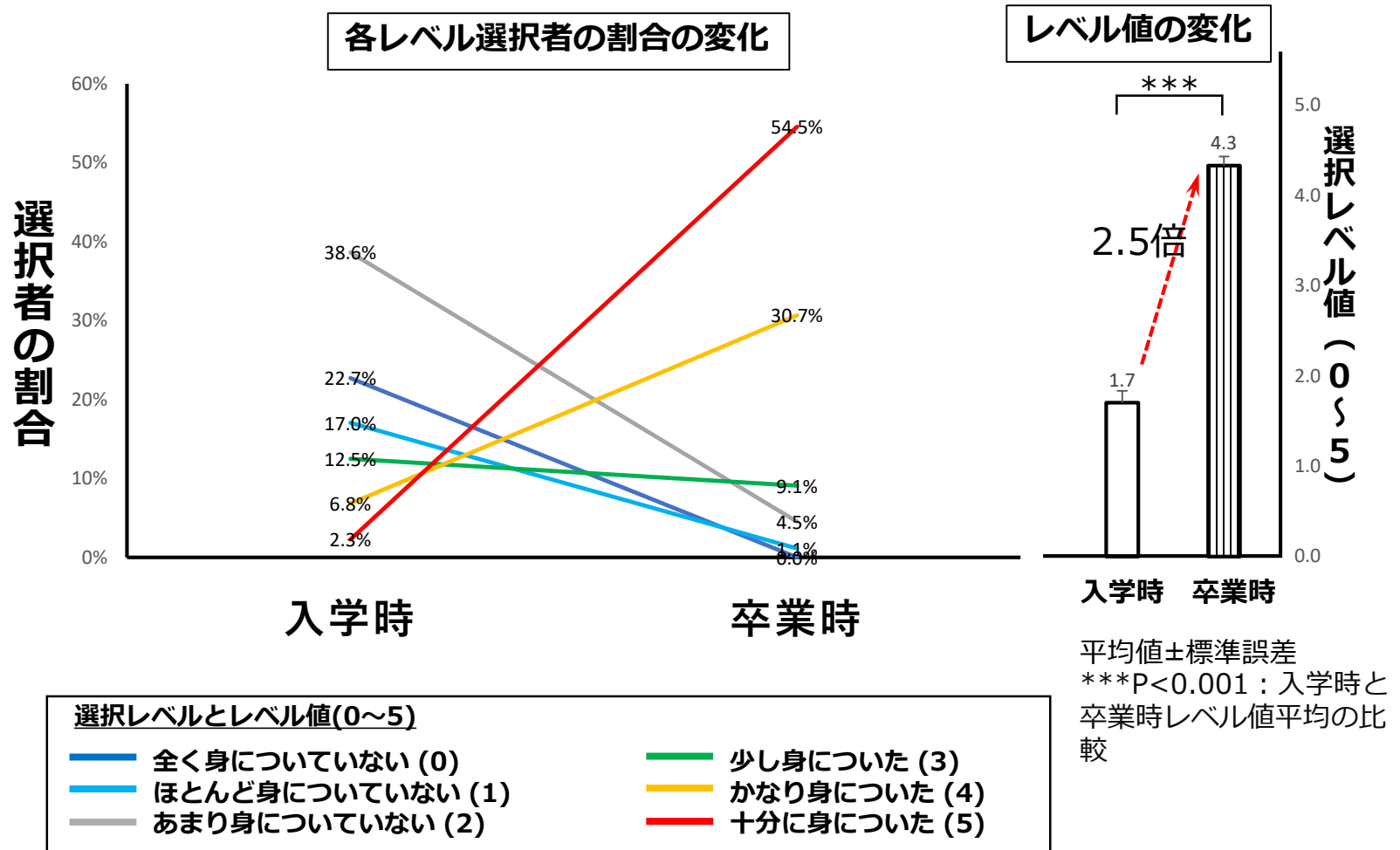
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(14)口腔の援助技術(DP6)



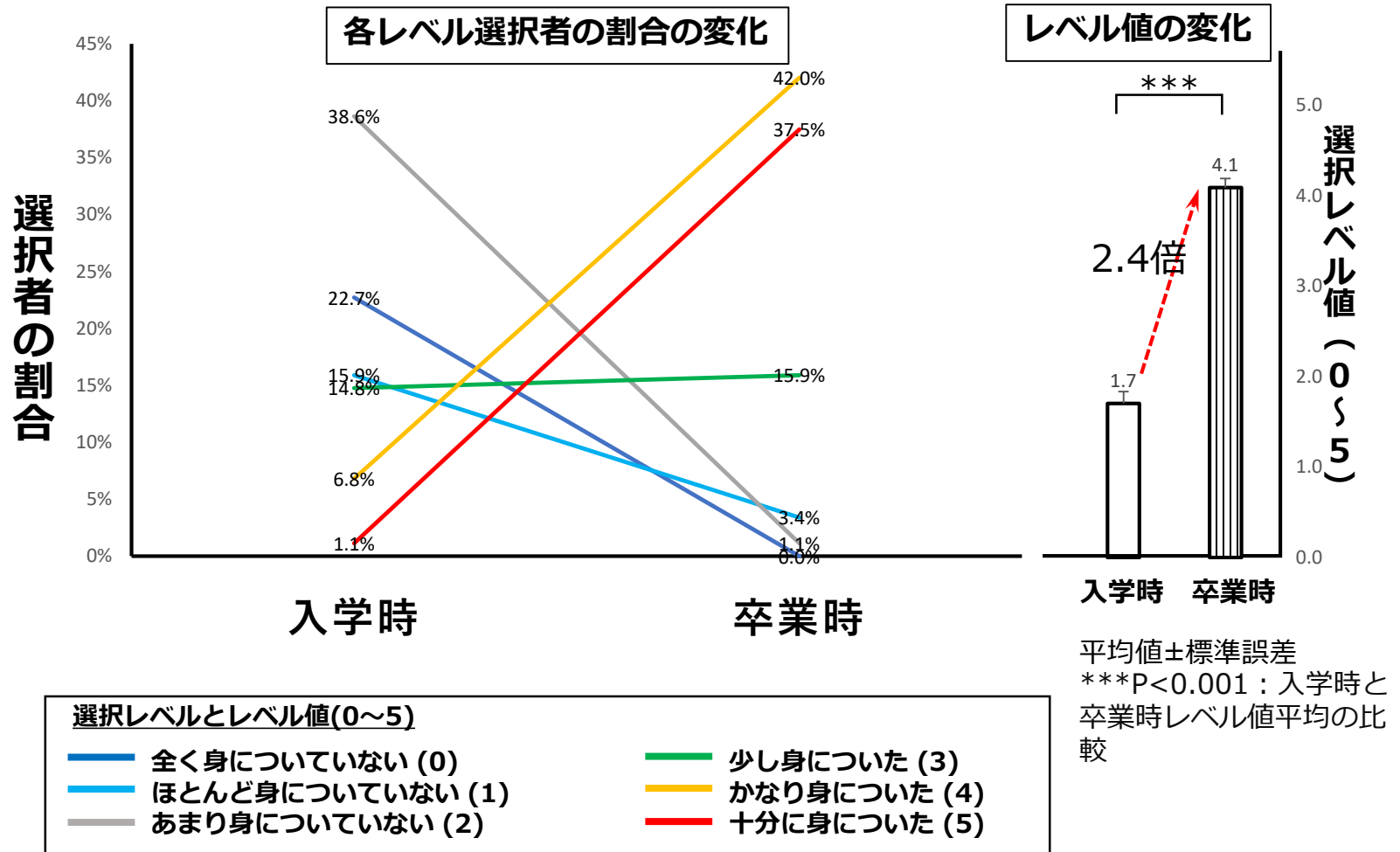
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(15)口腔から全身への支援を考える力(DP6)



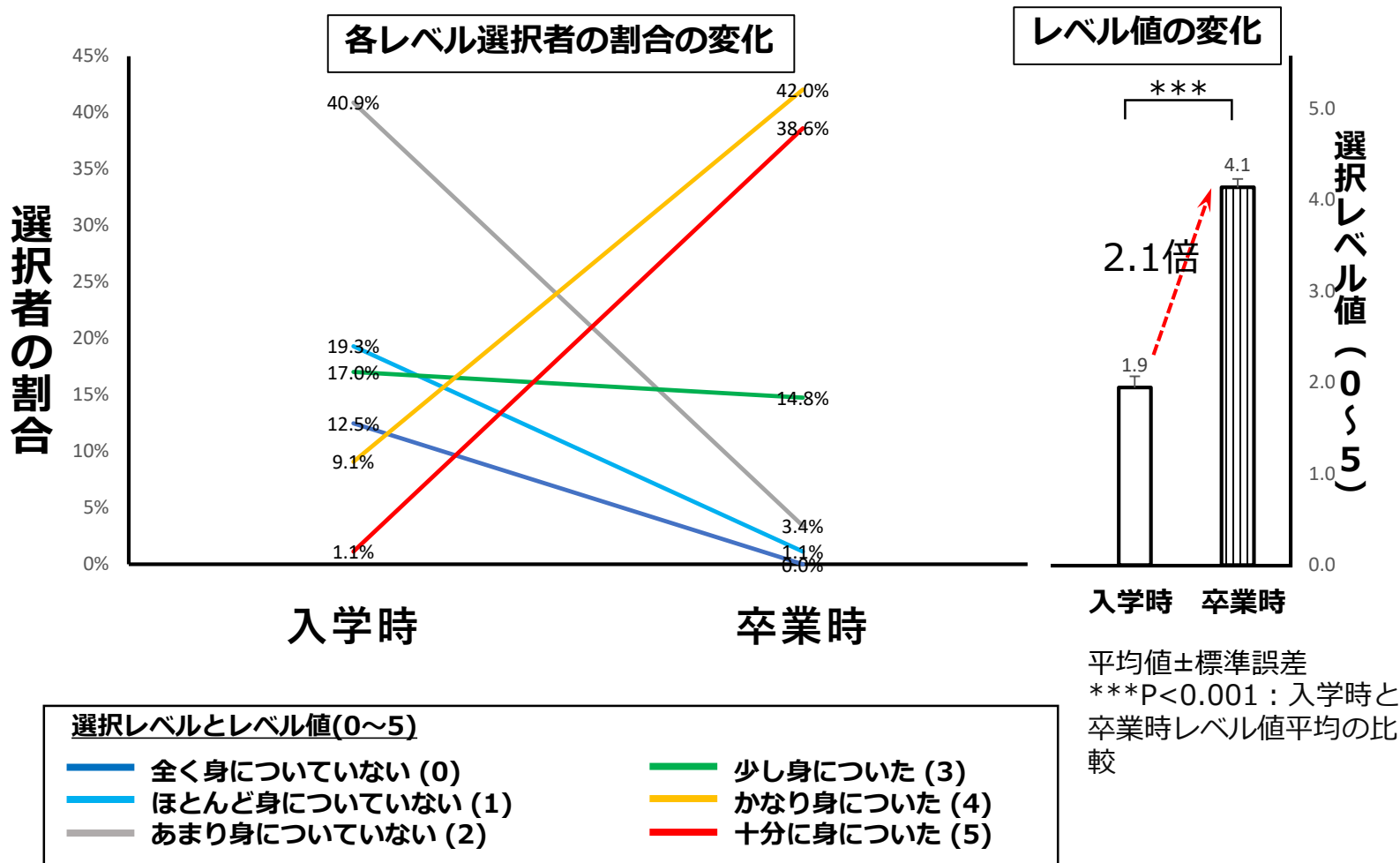
問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(16) 研究的態度(DP7)

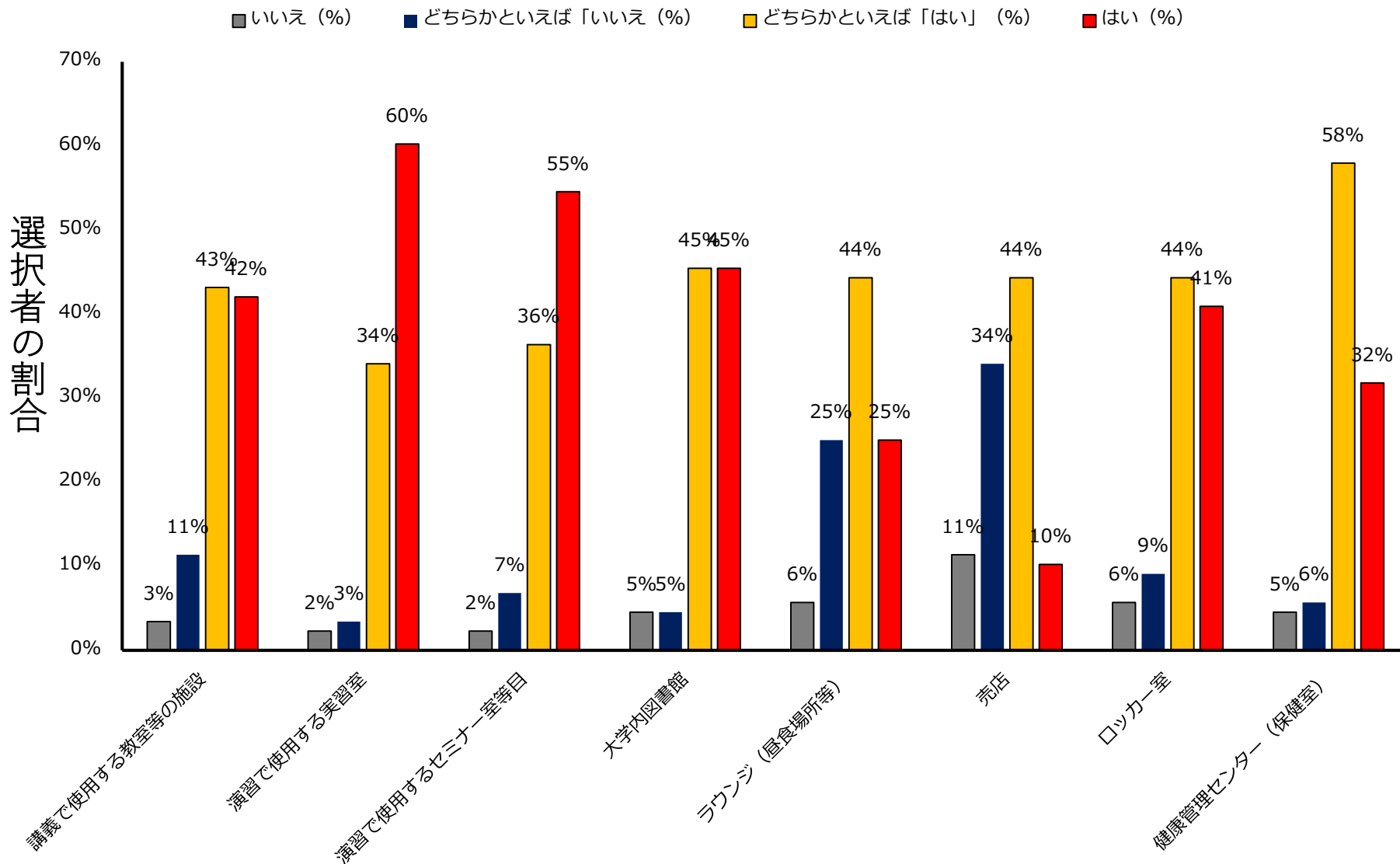


問6. 入学当初と比べて、福岡看護大学での教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じますか。0(ゼロ)を全く身につけていないレベル、5を十分に身についたレベルと考えた場合、入学時点と卒業時点での点数をお答え下さい。

(17)自己研鑽する力(DP7)

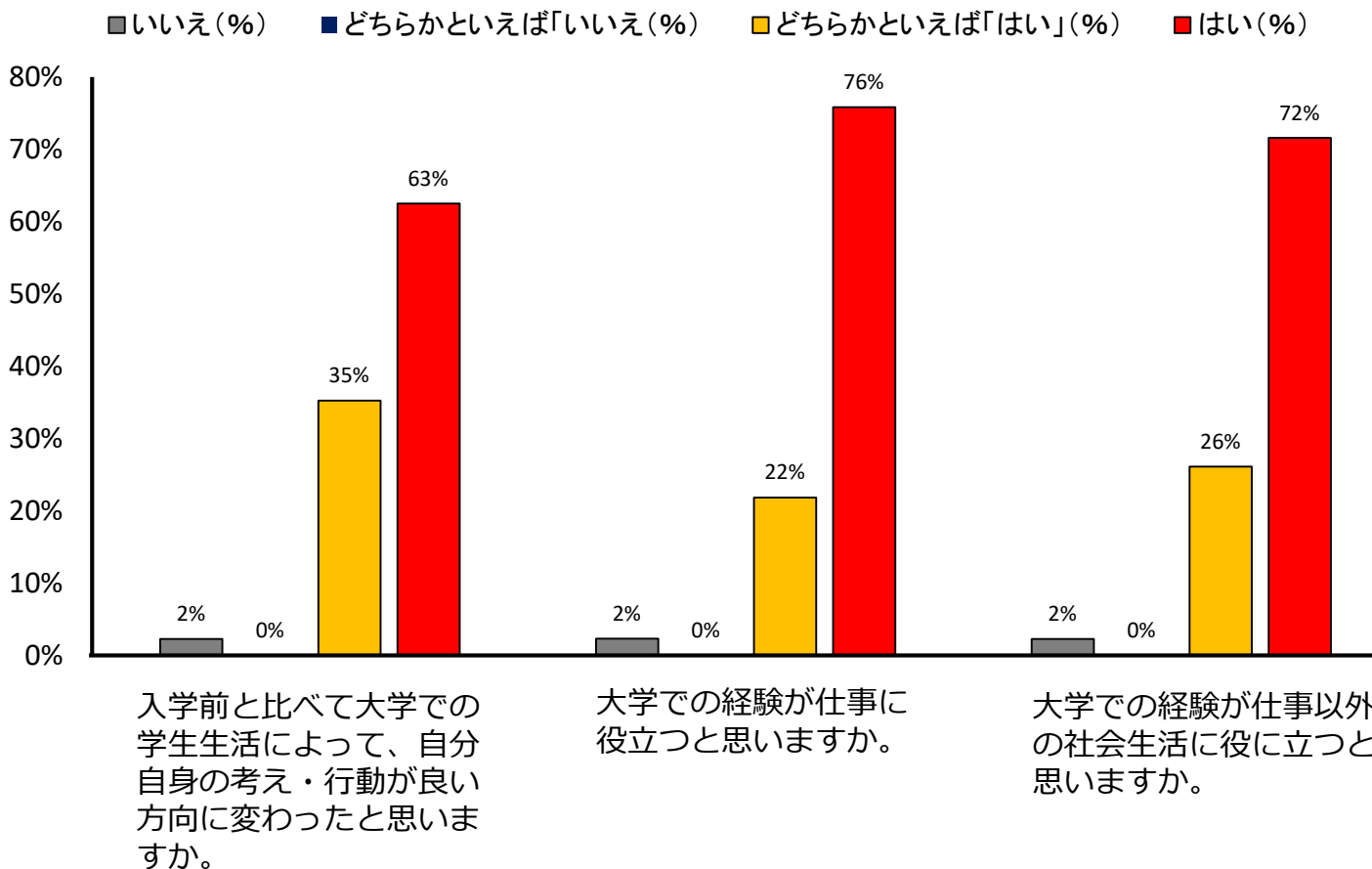


問7. 福岡看護大学の施設・設備に満足できましたか。



問8. 福岡看護大学での学生生活の経験について

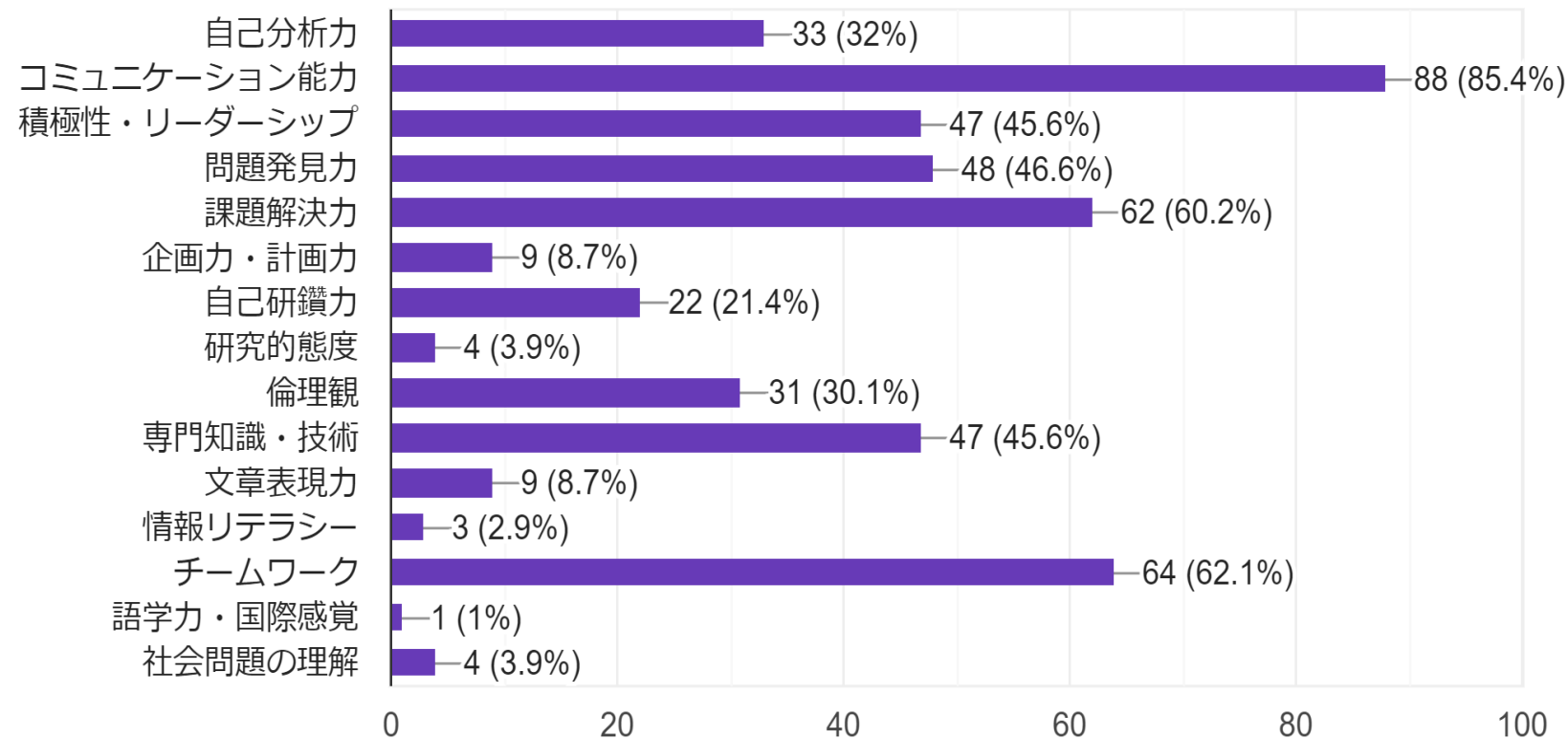
選択者の割合



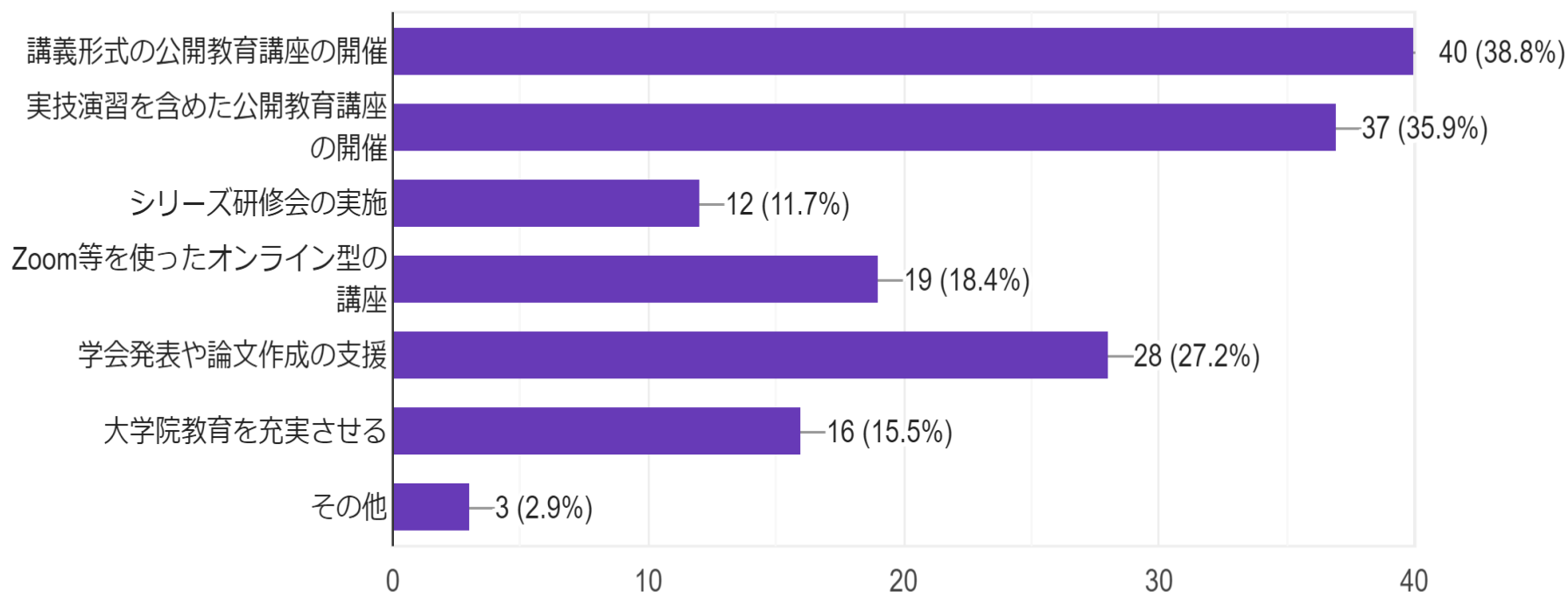
3.アンケート結果

問9. 次の能力・資質のうち、就職後に大切と考えるものを5つまで選んでください

103件の回答



問10. 社会人になってからの生涯学習に関して、福岡看護大学にどのようなことを期待しますか。
(いくつでも可)



問11. あなたは福岡看護大学を高校の後輩にどの程度お勧めしたいと思えますか。

